

2022年度 第6回創発セミナー

最新の研究から見えてくる微生物の世界

微生物は目に見えないので普段気がつきませんが、地球上では動物の何十倍ものバイオマスを占めており、自然環境にも大きな役割を演じています。今回は、現在日本の微生物学をリードするお二人に、微生物の世界とそのインパクトについて大いに語って頂くことになりました。

たくさんの方にご参加いただきたく、オンライン形式での開催となりますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

【日時】2023年3月8日(水) 16:00~18:00 (受付 15:50~16:00)

【開催形式】Zoom オンライン (ウェビナー)

【内容】

16:00~16:05: 開演挨拶

16:05~16:45: 講演1 『健康・食・環境にかかわる微生物の制御を目指して
~微生物も群れて会話する~』

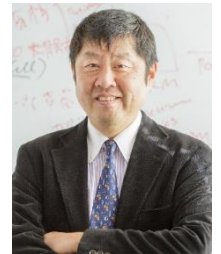
筑波大学生命環境系 教授

微生物サステナビリティ研究センター センター長

JST ACT-X 環境とバイオテクノロジー 研究総括

京都大学化学研究所 客員教授

野村 暢彦 氏



単細胞の微生物も、会話し、群れて集団になり微生物社会を形成していることが明らかになってきた。興味深いことに、微生物の集団（構造）も環境に適応して柔軟に変化することもわかってきた。そこには、微生物の巧みなコミュニケーションシステムや多様性を生み出すとする仕組みが関与している。そのような微生物社会とそれを解析するための最新イメージング解析技術もあわせて紹介させていただく。

16:45~17:00: 質疑応答

17:00~17:40: 講演2 『分解菌研究からのスピノフ課題に挑む』

東京大学大学院農学生命科学研究科 附属アグロバイオテクノロジー研究

センター 環境保全工学研究部門 教授 野尻 秀昭 氏

含窒素芳香族化合物の微生物分解研究でキャリアを開始したが、その研究を深化・展開させる過程で、分解酵素の精緻な反応メカニズムや細菌の進化・環境中での振る舞いを決定するメカニズムについて研究を展開させてきた。講演では、その経緯を紹介させていただきながら、関連分野での今後の課題について議論したい。

17:40~17:55: 質疑応答

17:55~18:00: 閉会挨拶

【参加費】 無料

【お申込み：事前登録制】 (*定員 500 名に達し次第、締め切りとさせていただきます。)

以下の URL にアクセスしてお申し込みください。ご登録いただいたメールアドレスに Zoom 参加情報が送信されますので、ご確認ください。

お申し込み URL ↓

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_mFy0QeufQTC2iy48Z29PXw

【お問い合わせ先】

公益財団法人 大隅基礎科学創成財団 事務局 大竹・竹島・二宮

TEL: 045-459-6975, FAX: 045-459-6976, E-mail: event@ofsf.or.jp

